日時：平成２８年６月２８日（火曜日）10時00分～11時45分　　場所：茨木市立沢池小学校

**家庭教育学級での親学習の取組み**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  |  |  |
| 沢池小学校の家庭教育学級で、参加保護者23名に、親学習について説明しています。 | ファシリテーターは、茨木市「親まなび☆きらりん広場」のみなさまです。 | 親学習の約束「参加」「尊重」「守秘」「時間」について説明しています。 |
|  |  |  |
| じゃんけん遊びをしてリラックスした後、ペアで「お金と時間があったらしたいこと」についてトーク。とても盛り上がりました。 | ５～6人のグループに分かれて自己紹介。ペアトークの続きで心がほぐれます。グループでの会話が弾みます。 | テーマは「信じる」。大阪府作成の親学習教材を使って話します。司会者がこのエピソードで気になるところはどこでしょう？と問いかけ、グループワークが始まります。 |
|  |  |  |
| 「子どもを信じることは大切。でも、待てずに子どもを注意することが多いかな。」教材の登場人物についての話が、次第に自分の話になっていきました。 | 「うちはこうですよ・・・。」「うちも一緒で・・・」共感したり、ヒントをもらったり、話すことで力をもらえます。 | もう一度みんなで集まって、今日の感想を交流。「参加してよかった。」「テーマの『信じる』ということは、子どもの話を聞くことと思いました。」「見方を変えることができそう。」など、みんなが思いを伝えました。 |

１．沢池小学校での親学習

沢池小学校では、この数年継続して「家庭教育学級」で親学習を実施しています。また、茨木市では平成26年度から全小学校区で「家庭教育学級」等での親学習の実施を目標に取組みを続けています。

２．親まなび☆きらりん広場

茨木市親学習リーダー会で、小学校や幼稚園の保護者対象の親学習や、高校生対象の親学習、子育てサークルなどでの親学習などに取り組んでいます。

３．今回の講座

教材のエピソードをもとに自分が思うことや家庭での状況を話したり、他の家庭での状況を聞いたりしました。「前、こんなことがあって・・・」と誰かが言うと「うちも・・・」と共感したり、「うちはこうやったよ。」「なるほど！」とヒントをもらったりしました。その後、自分の子どもの成長したところを考えました。すると、少し成長したこと・変化したことが思い浮かびます。「とらえ方を変えたり、あらためて考えたりすると、子どもたちが成長していることに気づきました。」「子どもを信じることが大切だと感じました。」「参加してよかったです。」「あっという間に時間が過ぎてしまい、まだまだ話したいと思います。」などの感想がありました。